# 大切な水の源（みなもと）北上川！流域見学会を開催

## ■水道週間記念事業「北上川流域見学会」が開催されました

水道週間の事業の一環として北上川の重要性、水道に関する理解を深めてもらおうと登米市水道事業所の主催により７月１０日（日）「北上川流域見学会」が開催されました。

当日は３７人の皆さんが参加し、旧松尾鉱山から発生する強酸性水の中和処理施設を見学し、その後北上川の源流である弓弭の泉を見学しながら、それぞれ思い思いに「水」について学びました。

参加された皆さんからは、「この小さな泉が、北上川の源流とはおどろいた」「北上川の水質保全のため技術者の努力によって守られていることを知ることができ大変良かった」といった感想が多く寄せられるなど、大変有意義な見学会となりました。

今回の水道トピックスでは、水道に関する多くの事を学んだ「北上川流域見学会」の様子をお知らせします。

### ◆旧松尾鉱山新中和処理施設を見学

この施設では、24 時間体制で旧松尾鉱山から流出する強酸性水の中和処理を行っています。中和処理を行う事により、北上川の水質が保たれています。

松尾鉱山稼働時の松川と北上川の合流点。排水により川の水の色が変わっています。

出発前の受付時の様子。３７名の皆さんが参加しました。

松尾八幡平ビジターセンター内を見学。

施設の見学前に映像で処理概要を学びました。

廃墟となっている旧松尾鉱山団地。最盛期は15,000人を超える人が生活していました。

施設見学は徒歩での施設内部見学と、バスでの屋外施設見学の2班に分かれて見学しました。

昼食は八幡平リゾートホテルでバイキングを楽しみました。

## ◆北上川の源流「弓弭の泉」を見学

弓弭の泉は歴史を感じさせる御堂観音の一角にあります。

泉では北上川の源流の水を試飲することもできます。

ここが北上川の源流「弓弭の泉」です。大きな木の根元から一滴一滴水がしたたり落ちています。この小さな泉の水が様々な支流と合流し、次第にあの大きな北上川の流れとなり、私達の住む登米市までやってくるのです。

御堂観音前にある「川の駅」。広々としていてゆっくりと散策を楽しみました。

オタマジャクシなどの水辺の生き物たちを間近で観察することができました。

近くにある「玉吹の滝」を目指して緑豊かな林道を歩きました。

「玉吹の滝」は川風がひんやり涼しく吹き、休息には最適でした。

## ◆参加した皆さんの声

参加者にはアンケートに記載をお願いし、当日の感想をいただきました。
今回の流域見学会に参加された皆さん、大変お疲れさまでした。

・水道に関して新たな知識を得ました。ありがとうございました。
・普段はなかなか見ることのできない松尾鉱山新中和施設の中など
　すごく勉強になりました。またこのような機会があれば参加したい。
・源流を初めて見て水の大切さを改めて知れて良かった。
・北上川の源流はいったいどこなのか前から知りたいと思っていましたので、今回
　大変良かったです。
・当たり前のように使用していた水道がありがたいものになりました。

水道事業所では、今後も安全安心な水をお届けするとともに、各種事業を通して市民の皆様に水への関心を持っていただくための普及・啓発に努めてまいります。

**参加した皆さんと弓弭の泉の前で記念撮影**